

第2回アンケート分析結果

価格帯別の宿泊者数の割合(R7観光動態調査 宿泊者数ベース)

価格帯	通常期	繁忙期
	割合	割合
～ 3,000円未満	0.14%	0.00%
3,000円 ～ 4,000円未満	0.01%	0.15%
4,000円 ～ 5,000円未満	1.75%	0.33%
5,000円 ～ 6,000円未満	3.52%	0.32%
6,000円 ～ 7,000円未満	2.03%	1.74%
7,000円 ～ 10,000円未満	50.82%	17.75%
10,000円 ～ 15,000円未満	21.04%	31.09%
15,000円 ～ 20,000円未満	1.03%	9.09%
20,000円 ～ 25,000円未満	14.87%	10.86%
25,000円 ～ 30,000円未満	0.38%	0.06%
30,000円 ～ 35,000円未満	3.51%	0.60%
35,000円以上	0.66%	24.72%
その他	0.24%	0.24%
合計	100%	100%

※第2回アンケート回答施設の
R7観光動態調査 宿泊者数を
価格帯ごとに合計し、
全宿泊者数に占める割合を
算出した。

但し、宿泊者数を把握できる
観光動態調査協力施設のみ
が対象。

第2回アンケート分析結果 価格帯別の宿泊者数の割合(R7観光動態調査 宿泊者数ベース)

表からは次のことがわかる。

- ①通常期において5,000円未満の宿泊料金で宿泊する宿泊者が全体の2%未満である。
- ②変動価格制(ダイナミックプライシング)を採用している宿泊施設に宿泊する宿泊者が相当数存在し、通常期では1%未満である35,000円以上の宿泊料金で宿泊する宿泊者が繁忙期では25%近くに達する。

新たな観光財源 歳入見込 【想定財政需要額2億3,000万円】

項目	第1回アンケートベース		第2回アンケートベース	
	金額	備考	金額	備考
宿泊税	1億7,600万円	(想定) 1人1泊200円 宿泊者数100万人 免税点5,000円の場合 免税点未滿となる宿泊者割合12%	1億9,600万円	(想定) 1人1泊200円 宿泊者数100万人 免税点5,000円の場合 免税点未滿となる宿泊者割合2%
駐車場料金	3,000万円	料金改定・新規徴収	3,000万円	料金改定・新規徴収
その他	2,400万円	寄附金、国・県補助金等	400万円	寄附金、国・県補助金等
合計	2億3,000万円		2億3,000万円	